取扱説明書

ケミフィット® CPシリーズ取付方法

「使用上の注意事項」も合わせてご参照下さい。

1準備

御使用になるチューブ及びフィッティングと、シールテープ、チューブカッター、フィッティング取付工具(スパナまたはモンキー)を御用意下さい。尚、チューブカッターについては弊社製品(TC01)をお奨めします。

⚠注意 スパナを使用すると六角部が損傷する可能性がありますのでできるだけご使用は避けて下さい。

2.チューブの切断

鋭利な刃物(チューブカッター等)を用意し、チューブを軸方向と垂直に切断して下さい。

⚠注意 チューブは漏れを防ぐためにも、チューブ表面の汚れを拭き取って下さい。また、へこみ及び傷があるチューブは使用しないで下さい。

3.フィッテイングの分離

フィッテイングを取付ける場合は、本体、スリーブ、ナットに分離させて下さい。

4.フィッテイング本体の取付

テーパネジ部にシールテープを2～2.5回巻き付け、手で軽く締付けた後、モンキーで約2回転増締して下さい。

⚠注意 合成樹脂製ですので、締め付け過ぎによる変形、破損に御注意下さい。

5.スリーブとナットの挿入

チューブにスリーブとナットを挿入して下さい。この場合、チューブをスリーブ先端より1cm位出して下さい。

⚠注意 インサートを使用する際は、この時にチューブ内に挿入して下さい。

⚠注意 PLチューブ等、柔軟なチューブを御使用の際はインサートの適用をお奨めします。インサートはこの時に装着して下さい。

6.チューブの挿入

スリーブ及びナットを挿入したチューブをフィッテイング本体の奥に当たるところまで押込んで下さい。

7.ナット手締め

「6」の状態のまま、ナットを手で一杯に締付けて下さい。

⚠注意 チューブがフィッテイングの奥に密着していないと、液体漏れや、チューブ抜けの原因になりますので、チューブを押し付けたまま締め付けて下さい。

8.ナット締付け

7の手締めを終えた後、モンキーを使用して1.5回～2回転増締して下さい。

⚠注意 増締の時には、必ずフィッテイング本体をモンキーで固定してナットを締め付けて下さい。

9完了とチューブの再取付

再びチューブを使用する際は、必ずスリーブを含めたチューブの先端を切断し、新しいスリーブを装着して「5.スリーブとナットの挿入」から行って下さい。

⚠注意 CPシリーズは、合成樹脂製ですので、取付する際、スリーブ以外に本体やナットも変形することがあります。再使用については充分ご注意下さい。

注意 取付完了確認
正規の締め付けが完了した場合の確認の目安として左表の数値をご参照下さい。なお、この数値はナットと本体六角部との間隔を表したものです。

サイズ	4	6･1/4	8	10･3/8	12	1/2
距離 (mm)	0.5	1.0	2.5	3.0	3.5	1.0
ねじ山数	1.0	1.0	1.5	2.0	2.0	1.0

耐クリープ性低下による漏れ対策

樹脂継手は金属継手に比べ応力緩和現象が生じやすく、特に高温ではより顕著となります。従ってテーパねじ部から「にじみ漏れ」が徐々に発生することがありますが、増締をすることで漏れは解消することができます。ただし、増締できなくなった樹脂継手は新しいものと交換して御使用下さい。